

1級原価計算模擬試験問題 第1回 [解答用紙]

1

(1)

ア	円	イ	個
ウ	%		

(2)

ア	¥	イ	¥
ウ	¥		

(3)

ア	イ

(4)

¥

(5)

a	月末仕掛品の標準原価	¥	
b	作業時間差異	¥	()
c	操業度差異	¥	()

(6)

¥

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1) 工程別総合原価計算表
令和〇年/月分

摘 要	第 / 工 程	第 2 工 程
工程個別費 素材費		——
前工程費	——	
労務費		
経 費		
部門共通費配賦額		
補助部門費配賦額		
当月製造費用		
月初仕掛品原価		
計		
月末仕掛品原価		930,000
工程完成品原価		
工程完成品数量	3,600個	2,700個
工 程 単 価	¥	¥

(2) ¥

(3) 第 / 工 程 半 製 品

前月繰越	2,928,000	第2工程仕掛品	6,500,000
() ()		売上原価	()
		次月繰越	()
()			()

2	
得点	

3

(1)		借	方	貸	方
	7月31日⑨				

(2)	仕 掛 品	
	7/ 1 前月繰越	2,820,000
	製 造 間 接 費	
	製 造 部 門 費 配 賦 差 異	
	7/ 1 前月繰越	7,000

(3) 部 門 費 振 替 表
相互配賦法 令和〇年7月分

部 門 費	配 賦 基 準	金 額	製 造 部 門		補 助 部 門	
			第 1 部 門	第 2 部 門	動 力 部 門	修 繕 部 門
部 門 費 合 計						
動 力 部 門 費	kW数×運轉時間数				—	
修 繕 部 門 費	修 繕 回 数					—
第 1 次 配 賦 額						
動 力 部 門 費	kW数×運轉時間数					
修 繕 部 門 費	修 繕 回 数					
第 2 次 配 賦 額						
製 造 部 門 費 合 計						

(4) 製 造 指 図 書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配 賦 率	金 額	摘 要	金 額
2,130,000	545,000	第 1	250	580	145,000	直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	¥

組	番 号	名 前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4	
得点	

1級原価計算模擬試験問題 第2回 [解答用紙]

1

(1)

ア	イ	ウ
円	円	
エ	オ	
円		

(2)

a	¥	b	個
c	¥		

(3)

ア	イ

(4)

¥

(5)

ア	¥	イ	¥
ウ	¥		

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番 号	名	前

組別総合原価計算表

令和〇年/月分

摘 要		A 組	B 組
組 直 接 費	素 材 費		
	加 工 費		
組 間 接 費	加 工 費		
当 月 製 造 費 用			
月初仕掛品原価	素 材 費	858,000	330,000
	加 工 費	397,000	258,000
計			
月末仕掛品原価	素 材 費	650,000	
	加 工 費		160,000
完 成 品 原 価			
完 成 品 数 量		個	
製 品 単 価		¥	¥

A 組 仕 掛 品

前 月 繰 越	1,255,000	() ()
素 材	3,445,000	次 月 繰 越 ()
労 務 費	3,050,000	
経 費	460,000	
() ()		
() ()		() ()

組 間 接 費

素 材 ()	諸 口 ()
労 務 費 ()	
経 費 ()	
() ()	() ()

3

(1)	借 方	貸 方
	/月/6日	

(2)	仕 掛 品
1/ 1 前月繰越	3,150,000
製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
1,920,000	780,000	450,000	直接材料費	
			直接労務費	
			製造間接費	
			製 造 原 価	
			完成品数量	個
			製 品 単 価	¥

製造指図書 #2 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
			直接材料費	
			直接労務費	

(4) ¥

(5) ¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

組	番 号	名	前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1級原価計算模擬試験問題 第3回 [解答用紙]

1

(1)

a	当期材料費	¥
b	当期労務費	¥
c	当期製品製造原価	¥

(2)

a	損益分岐点の売上高	¥
b	目標営業利益 ¥850,000 を達成するための販売数量	個
c	販売数量は当月のまま、 変動販売費を25%減少 させた場合の営業利益	¥

(3)

①

a	月末仕掛品の標準原価	¥
b	予算差異	¥ ()

②

c	d

(4)

月末仕掛品原価	¥
---------	---

(5)

a	¥
b	¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1)

単純総合原価計算表

令和〇年〇月分

摘 要	素 材 費	加 工 費	合 計
材 料 費			
労 務 費	——		
経 費	——		
計			
月 初 仕 掛 品 原 価			
計			
月 末 仕 掛 品 原 価			
完 成 品 原 価			
完 成 品 数 量	個	個	個
製 品 / 個 あ た り の 原 価	¥	¥	¥

(2)

仕掛品勘定の特許権使用料
(ア の 金 額)

¥

2

得点

3

(1)	借	方	貸	方
	/月3/日⑨			

(2)	素	材
	1/ 1 前月繰越	693,000
	製 造 間 接 費	
	第 / 製 造 部 門 費	

(3) 製造指図書# / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配賦率	金 額	摘 要	金 額
2,204,600	700,000	第 /	400	940	376,000	直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	¥

(4) 相互配賦法 部 門 費 振 替 表

令和〇年/月分

部 門 費	配賦基準	金 額	製 造 部 門		補 助 部 門	
			第 / 部 門	第 2 部 門	動力部門	修繕部門
部門費合計		1,888,000	854,000	452,000	312,000	270,000
動力部門費	kW数×運転時間数				—	
修繕部門費	修繕回数					—
第1次配賦額						
動力部門費	kW数×運転時間数					
修繕部門費	修繕回数					
第2次配賦額						
製造部門費合計						

(5) ¥

組	番 号	名 前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4	
得点	

1 級原価計算模擬試験問題 第 4 回 [解 答 用 紙]

1

(1)

ア	¥
---	---

(2)

a	販売数量が 4,500 個のときの営業利益	¥
b	損益分岐点の売上高	¥
c	目標営業利益 ¥3,850,000 を達成するための販売数量	個

(3)

a	完成品の標準原価	¥
b	直接材料費差異	¥ ()
c	能率差異	¥ ()

(4)

a	製造直接費	¥
b	製造間接費の実際発生額	¥
c	売上原価	¥

(5)

--

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	

組	番号	名前

組別総合原価計算表

令和〇年/月分

摘 要		A 組	B 組
組 直 接 費	素 材 費		
	加 工 費		
組 間 接 費	加 工 費		
当 月 製 造 費 用			
月初仕掛品原価	素 材 費	600,000	354,000
	加 工 費	550,000	237,000
	計		
月末仕掛品原価	素 材 費		480,000
	加 工 費	560,000	
完 成 品 原 価			
完 成 品 数 量		個	個
製 品 単 価		¥	¥

B 組 仕 掛 品

前 月 繰 越	591,000	() ()
素 材	1,920,000	次 月 繰 越 ()
労 務 費	1,840,000	
経 費	280,000	
() ()		
() ()		() ()

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1級原価計算模擬試験問題 第5回 [解答用紙]

1

(1)

a	月末仕掛品の標準原価	¥	
b	材料消費数量差異	¥	()
c	賃率差異	¥	()
d	能率差異	¥	()

(2)

a	販売数量が2倍になったときの営業利益	¥	
b	損益分岐点の売上高	¥	
c	目標営業利益 ¥420,000 を達成するための販売数量		個

(3)

a	当期労務費	¥	
b	当期経費	¥	
c	当期製品製造原価	¥	

(4)

月末仕掛品原価	¥
---------	---

(5)

ア	イ

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1)

工程別総合原価計算表

令和〇年/月分

摘 要	第 / 工 程	第 2 工 程
工程個別費 素材費		——
前工程費	——	
労務費		3,870,000
経費		658,000
部門共通費配賦額	485,000	796,000
補助部門費配賦額		
当月製造費用		
月初仕掛品原価	1,420,000	3,264,000
計		
月末仕掛品原価		1,959,000
工程完成品原価		
工程完成品数量	2,000個	1,900個
工 程 単 価	¥	¥

(2)

第2工程の月末仕掛品原価
に含まれる前工程費 ¥

(3)

第 / 工 程 半 製 品

前月繰越	2,150,000	第2工程仕掛品	7,650,000
() ()		売上原価	()
		次月繰越	()
()			()

2

得点

3

(1)	借	方	貸	方
	/月3/日①			
	3/日⑩			

(2)	素	材
	1/ 1 前月繰越	336,000
	製 造 間 接 費	
	第 2 製 造 部 門 費	

(3) 製造指図書# / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配賦率	金 額	摘 要	金 額
1,067,000	600,000	第 1	800	480	384,000	直接材料費	
		第 /				直接労務費	
		第 2				製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	円

製造指図書#2 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配賦率	金 額	摘 要	金 額
		第 1				直接材料費	
		第 2				直接労務費	

組	番 号	名 前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1級原価計算模擬試験問題 第6回 [解答用紙]

1

(1)

a	b
¥	

(2)

a	損益分岐点の売上高	¥
b	営業利益を2倍にするための販売数量	個
c	変動製造マージン(ア)の金額	¥

(3)

a	材料の実際消費高	¥
b	間接労務費の実際発生額	¥
c	売上原価	¥

(4)

a	完成品の標準原価	¥
b	材料消費価格差異	¥ ()
c	作業時間差異	¥ ()

(5)

ア	イ

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1)

仕 掛 品		諸 口
前月繰越 ()		7,600,000
素 材 4,356,000		次月繰越 ()
工場消耗品 260,000		
賃 金 1,684,000		
給 料 196,000		
健康保険料 79,000		
減価償却費 283,000		
修繕料 ()		
雑 費 15,000		
()		()

(2) 等級別総合原価計算表
令和〇年/月分

等級別製品	重 量	等価係数	完成品数量	積 数	等級別製造原価	製品単価
1級製品	400g		個			¥
2級製品	200"		"			"
3級製品	100"		"			"
					7,600,000	

(3) 2 級 製 品

前月繰越 450,000	() ()
仕掛品 ()	次月繰越 ()
()	()

2	
得点	

3

(1)	借 方	貸 方
6月30日①		

(2)	消 費 賃 金	
	仕 掛 品	
	6/ 1 前月繰越	2,155,000
	製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
1,015,000	900,000	240,000	直接材料費	
			直接労務費	
			製造間接費	
			製 造 原 価	
			完成品数量	個
			製 品 単 価	¥

(4)	予 算 差 異 ¥	(借 方 ・ 貸 方)
-----	-----------	---------------

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

組	番 号	名	前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4	
得点	

1級原価計算模擬試験問題 第7回 [解答用紙]

1

(1)

ア	¥
イ	¥
ウ	¥

(2)

a	販売数量が1,500個のときの貢献利益	¥
b	損益分岐点の売上高	¥
c	目標営業利益 ¥584,000を達成するための売上高	¥

(3)

a	月末仕掛品の標準原価	¥
b	材料消費価格差異	¥ ()
c	作業時間差異	¥ ()

(4)

ア	イ

(5)

ア	¥
イ	¥

(6)

¥

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名	前

組別総合原価計算表

令和〇年/月分

摘 要		A 組	B 組
組 直 接 費	素 材 費		
	加 工 費		
組 間 接 費	加 工 費		
当 月 製 造 費 用			
月初仕掛品原価	素 材 費	830,000	430,000
	加 工 費	591,400	260,600
計			
月末仕掛品原価	素 材 費		380,000
	加 工 費	575,000	
完 成 品	原 価		
完 成 品	数 量	1,400個	1,100個
製 品	単 価	¥	¥

A 組 仕 掛 品

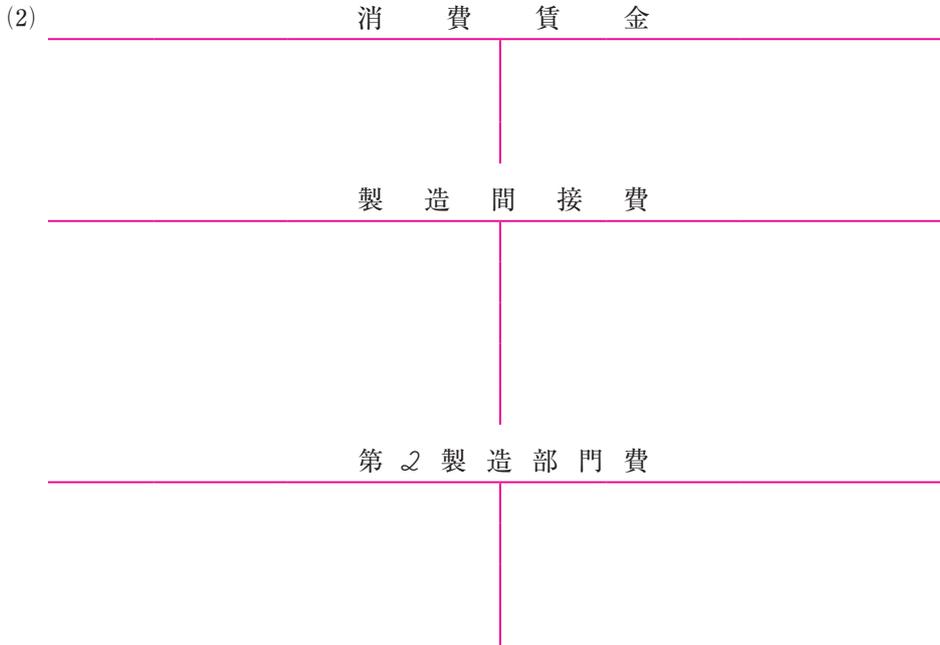
前 月 繰 越	1,421,400	() ()
素 材 ()		次 月 繰 越 ()
賃 金 ()		
外 注 加 工 賃 ()		
() ()		
()		()

組 間 接 費

工 場 消 耗 品 ()	諸 口 ()
賃 金 ()	
健 康 保 險 料 ()	
諸 口 ()	
()	()

3

(1)	借 方	貸 方
	/月/2日	
	27日	



(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配賦率	金 額	摘 要	金 額
3,380,000	816,000	第 1	560	650	364,000	直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	¥

(4) 部 門 費 振 替 表

相互配賦法

令和〇年/月分

部 門 費	配賦基準	金 額	製 造 部 門		補 助 部 門	
			第 1 部 門	第 2 部 門	動力部門	修繕部門
部門費合計		1,954,000	836,500	613,500	270,000	234,000
動力部門費	kW数×運転時間数				—	
修繕部門費	修繕回数					—
第1次配賦額						
動力部門費	kW数×運転時間数					
修繕部門費	修繕回数					
第2次配賦額						
製造部門費合計						

組	番 号	名 前

3	得点
----------	----

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1級原価計算模擬試験問題 第8回 [解答用紙]

1

(1)

a	仕掛品勘定の労務費 (アの金額) ㊦
b	仕掛品勘定の次月繰越 (イの金額) ㊦
c	予算差異 ㊦ ()

(2)

a	㊦
b	㊦
c	㊦

(3)

a	当月完成品総合原価 ㊦
b	2級製品製造原価 ㊦

(4)

ア	イ	ウ	エ

(5)

ア	㊦
イ	㊦
ウ	㊦

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1)

単純総合原価計算表

令和○年7月分

摘 要	素 材 費	加 工 費	合 計
材 料 費			
労 務 費	——		
経 費	——		
計			
月 初 仕 掛 品 原 価			
計			
月 末 仕 掛 品 原 価			
完 成 品 原 価			
完 成 品 数 量	3,700kg	3,700kg	3,700kg
製 品 / kg あ た り の 原 価	¥	¥	¥

(2)

¥

2	
得点	

3

(1)	借 方	貸 方
6月/5日		

(2)	消 費 賃 金	
	仕 掛 品	
6/ 1 前月繰越	1,055,000	
	製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
743,000	200,000	112,000	直接材料費	
			直接労務費	
			製造間接費	
			製 造 原 価	
			完成品数量	個
			製 品 単 価	¥

(4) ¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

(5) ¥

組	番 号	名 前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1級原価計算模擬試験問題 第9回 [解答用紙]

1

(1)

ア	イ

(2)

ア	¥
イ	¥
ウ	¥

(3)

ア	円
イ	個
ウ	円

(4)

完 成 品 単 価 ¥

(5)

a	月末仕掛品の標準原価 ¥
b	材料消費価格差異 ¥ ()
c	作業時間差異 ¥ ()
d	操業度差異 ¥ ()

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番 号	名	前

2

(1)

組別総合原価計算表

令和〇年//月分

摘 要		A 組	B 組
組直接費	素材費		
	加工費		
組間接費	加工費		
当月製造費用			
月初仕掛品原価	素材費	897,000	207,000
	加工費	598,000	108,000
計			
月末仕掛品原価	素材費		720,000
	加工費	630,000	
完 成 品 原 価			
完 成 品 数 量		個	個
製 品 単 価		¥	¥

(2)

A 組 仕 掛 品

前月繰越	1,495,000	() ()
素 材	3,990,000	次月繰越 ()
労 務 費	()	
経 費	()	
()	()	
	()	()

2	
得点	

3

(1)	借 方	貸 方
5月31日①		

(2)	消 費 賃 金	
	仕 掛 品	
5/ 1 前月繰越	2,710,000	
	製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
1,845,000	650,000	215,000	直接材料費	
			直接労務費	
			製造間接費	
			製 造 原 価	
			完成品数量	個
			製 品 単 価	¥

(4) 予 算 差 異 ¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

組	番 号	名	前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

1 級原価計算模擬試験問題 第10回 [解答用紙]

1

(1)

ア	イ

(2)

a	当期材料費	¥
b	当期労務費	¥
c	当期製品製造原価	¥

(3)

a	損益分岐点の売上高	¥
b	目標営業利益を達成するための販売数量	個
c	変動製造費が製品/個あたり¥/60増加した場合の損益分岐点の売上高	¥

(4)

2 級製品の製品単価	¥
------------	---

(5)

a	月末仕掛品の標準原価	¥
b	作業時間差異	()
c	操業度差異	()
d	材料消費価格差異	()

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

組	番号	名前

2

(1) 工程別総合原価計算表
令和〇年8月分

摘 要	第 / 工 程	第 2 工 程
工程個別費 素材費		——
前工程費	——	
労務費		5,879,000
経 費		1,103,000
部門共通費配賦額	505,000	959,000
補助部門費配賦額		
当月製造費用		
月初仕掛品原価	2,379,000	2,535,000
計		
月末仕掛品原価		1,320,000
工程完成品原価		
工程完成品数量	2,500個	2,400個
工 程 単 価	¥	¥

(2) ¥

(3) 第 / 工 程 半 製 品

前月繰越	2,175,000	第2工程仕掛品	10,560,000
() ()		売上原価	()
		次月繰越	()
()			()

2	得点
----------	----

3

(1)	借 方	貸 方
	/月3/日①	

(2)	仕 掛 品
1/ 1 前月繰越	3,964,000
製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書# / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	直接経費	製造間接費	集 計	
				摘 要	金 額
1,595,000	1,760,000	158,000	451,000	直接材料費	
				直接労務費	
				直接経費	
				製造間接費	
				製造原価	
				完成品数量	個
				製品単価	¥

(4)

(5)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

(6)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

組	番 号	名	前

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4	
得点	

第97回 簿記実務検定 1級 原価計算 [解答用紙]

1

(1)

ア	イ

(2)

ア	¥	イ	¥
ウ	¥		

(3)

¥

(4)

¥

(5)

a	¥	b	¥
c	¥		

(6)

ア	円	イ	個
ウ	円		

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

試験場校	受験番号

2

(1)

組別総合原価計算表

令和〇年/月分

摘要	A 組	B 組
組直接費 素材費		
加工費		
組間接費 加工費		
当月製造費用		
月初仕掛品原価 素材費	1,127,400	580,000
加工費	564,000	456,000
計		
月末仕掛品原価 素材費		295,000
加工費	690,000	
完成品原価		
完成品数量	個	個
製品単価	¥	¥

(2) ※A組仕掛品勘定はA組製造勘定を意味している。

A 組 仕 掛 品

前月繰越	1,691,400	() ()
素材	4,340,100	次月繰越 ()
労務費	()	
経費	()	
()	()	
()	()	()

2
得点

3

(1)

	借 方	貸 方
/月/7日		

(2) ※仕掛品勘定は製造勘定を意味している。

仕 掛 品	
1/1 前 月 繰 越	3,210,000
製 造 間 接 費	

(3) 製造指図書# / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
2,184,000	756,000	270,000	直接材料費	
			直接労務費	
			製造間接費	
			製 造 原 価	
			完 成 品 数 量	個
			製 品 単 価	¥

製造指図書#2 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製造間接費	集 計	
			摘 要	金 額
			直接材料費	
			直接労務費	

(4) ¥

(5) ¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--

第98回 簿記実務検定 1級 原価計算 [解答用紙]

1

(1)

ア	イ

(2)

a	¥	b	¥
c	¥		

(3)

¥

(4)

a	¥	b	個
c	¥		

(5)

¥

(6)

ア	イ	ウ
円	円	
エ	オ	
円		

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

総得点	
-----	--

試 験 場 校	受 験 番 号

2

(1)

工程別総合原価計算表

令和〇年〇月分

摘 要	第 1 工 程	第 2 工 程
工程個別費 素材費		—
前工程費	—	
労務費		4,391,700
経 費		941,520
部門共通費配賦額		
補助部門費配賦額		
当月製造費用		
月初仕掛品原価		1,750,000
計		
月末仕掛品原価		1,358,820
工程完成品原価		
工程完成品数量	2,900個	3,000個
工 程 単 価	¥	¥

(2)

¥

(3) ※第2工程仕掛品は第2工程製造を意味している。

第 1 工 程 半 製 品

前 月 繰 越	1,809,000	第 2 工 程 仕 掛 品	()
() ()		売 上 原 価	()
		次 月 繰 越	()
()			()

2
得点

3

(1)

	借 方	貸 方
6月26日		
30日①		

(2)

素 材	
6/1 前月繰越	840,000

第 2 製 造 部 門 費

(3) 製造指図書 # / 原 価 計 算 表

直接材料費	直接労務費	製 造 間 接 費				集 計	
		部 門	時 間	配 賦 率	金 額	摘 要	金 額
2,520,000	780,000	第1	600	5.20	312,000	直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	個
						製品単価	¥

(4) 部 門 費 振 替 表
令和〇年6月分

相互配賦法

部 門 費	配 賦 基 準	金 額	製 造 部 門		補 助 部 門	
			第1部門	第2部門	動力部門	修繕部門
部門費合計		1,100,000	370,800	549,200	144,000	36,000
動力部門費	kW数×運転時間数				—	
修繕部門費	修繕回数					—
第1次配賦額						
動力部門費	kW数×運転時間数					
修繕部門費	修繕回数					
第2次配賦額						
製造部門費合計						

(5)

¥ (借方・貸方)

※ (借方・貸方) のいずれかを○で囲むこと

3	
得点	

4	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		

4 得点	
---------	--